

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 5日 (第227報)
発信時刻 0時45分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、宮岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先 0240-26-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第一号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
要 発 生 し た 特 定 事 象 の 概 要	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)	
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 0時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (確認時刻 0時00分)	天候: 晴れ 風向: 方位 北西 風速: m/s 0.9 大気安定度: F (10m)	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中	
	応急措置	/	

様式 8-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (Y年 M月 D日 時 分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (Y年 M月 D日 時 分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² (MPa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	25.7℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5100 mm (SHC (基準域)) 燃料頂部から 9296 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加 <input type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↓	2.5 (kg/cm ² (kPa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 <input type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 23℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (4/5日 0時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/5日 0時 00分)
1 次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.04 (kg/cm ² g, MPa[gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1 次冷却系の温度(ホットレグ) ↘	25.6℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	6150 mm PHC (燃焼域) 燃料頂部から 10346 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↘	2.7 (kg/cm ² g, kPa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

9号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/5日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/5日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² g, MPa[gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	33.0℃ 給水プールの温度 RHR (B) Hx 入口
原子炉水位 →	3000 mm (±5%) 燃料頂部から 7196 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 異常
ECCS の作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 非隔離
格納容器圧力 ↓	0.7 (kg/cm ² g, kPa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(7/5日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年9月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(7/5日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.07 (kg/cm ² ・MPa[gage]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↑	29.9 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 ↑	4050 mm (RHC) 燃料頂部から 8246 mm ↑
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の開止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	0 (kg/cm ² ・kPa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 30 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(5 月 0 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(5 月 0 時 00 分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

8. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(4月23日 23時30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 4.6 cps, 2号機: 4.0 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.7 cps, 4号機: 5.2 cps
	Rw/B: 3.7 cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7※
	23時10分	4.3 μSv/h	3.1 μSv/h	4.6 μSv/h	3.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	- μSv/h
	23時20分	4.2 μSv/h	3.1 μSv/h	4.6 μSv/h	3.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	- μSv/h
	23時30分	4.2 μSv/h	3.1 μSv/h	4.6 μSv/h	3.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が出たものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(5 日 0 時 00 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 4.6 cps, 2号機 : 4.0 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 3.5 cps, 4号機 : 5.2 cps
	Rw/B : 4.0 cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	23 時 40 分	4.2 μSv/h	3.1 μSv/h	4.6 μSv/h	3.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	- μSv/h
	23 時 50 分	4.3 μSv/h	3.1 μSv/h	4.6 μSv/h	3.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	- μSv/h
	00 時 00 分	4.2 μSv/h	3.1 μSv/h	4.6 μSv/h	3.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点							
γ線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名						
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名						
項目	時 分						
	時 分						
	時 分						
	時 分						
	時 分						

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 5日 (第228報)
発信時刻 6時40分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名: 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏
連絡先: 0240-25-4111(代) ()

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作1-2	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分	
要 発 生 し た 特 定 事 象 の 概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)	
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 6時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (確認時刻 6時00分)	天候: 晴れ 風向: 方位 北西 風速: m/s 3.0 大気安定度: 中 (10m)	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中	
応急措置		/	

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (9/5日 6時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年9月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (9/5日 6時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² g (MPa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	25.7 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5100 mm (燃料床) 燃料頂部から 9296 mm
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後手動停止
BCCSの作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	2.5 (kg/cm ² g (kPa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サブプレッションプール水温度 23 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (4/5日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/5日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² g (MPa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	22.7 °C 給水温度 RHR Hx (B) 入口温度
原子炉水位 →	300.0 mm (SIC) 燃料頂部から 7196 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	0.66 (kg/cm ² g (kPa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(5 日 6 時 00 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 4.2 cps , 2号機 : 4.0 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 3.6 cps , 4号機 : 5.0 cps
	Rw/B : 4.0 cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	5 時 40 分	4.2 μSv/h	3.0 μSv/h	4.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	- μSv/h
	5 時 50 分	4.2 μSv/h	3.0 μSv/h	4.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	- μSv/h
	6 時 00 分	4.2 μSv/h	3.0 μSv/h	4.5 μSv/h	3.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

(8枚)

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 4月 5日 (第229報) 発信時刻 / 12時 35分	
経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿	
通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏 連絡先 0240-25-4111(代) ()	
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。	
原子力事業所の名称及び場所	東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作1-2
特定事象の発生箇所	福島第二原子力発電所 第 一 号炉
特定事象の発生時刻	平成 23年 3月 14日 21時 58分 15日 0時 00分
要発生した特定事象の概	特定事象の種類 敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (<input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない)
	想定される原因 <input checked="" type="checkbox"/> 特定 福島第一原子力発電所の影響 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等 別紙を参照
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 12時00分) 被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻 12時00分) ・天候 : 晴れ ・風向 : 方位 南東 ・風速 : m/s 1.7 ・大気安定度 : B (10m)
	周辺環境への影響 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 調査中
応急措置	/

様式8-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (4/5日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/5日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² ・MPa [gauge]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↘	25.6℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5100 mm SHC 燃料頂部から 9296 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
BCCSの作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 未挿入
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 非隔離
格納容器圧力 →	2.5 (kg/cm ² ・kPa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 23℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (4/5日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/5日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.04 (kg/cm ² ・MPa [gage]) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) →	25.5℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	6150 mm 5150 燃料頂部から10346 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動 (未作動) 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 →	2.7 (kg/cm ² ・kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項 目	確認時刻 (4/5日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/5日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² g MPa [gage]) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↘	32.6℃ 給水ノズル温度 RHR Hx(B)入口温度
原子炉水位 →	3000 mm 燃料 燃料頂部から 7196 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 ↗	0.7 (kg/cm ² g kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 27℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (4/5日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口場所名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/5日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.07 (kg/cm ² g [MPa gage]) 上昇・下降 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	30.0 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	4050 mm (注) 燃料頂部から 246 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入 CR.1.0-1.9 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開閉	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	0 (kg/cm ² g [kPa gage])
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 30 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(5 日 12 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	/
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(5 日 12 時 00 分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(5 日 11 時 30 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 4.5 cps, 2号機: 3.9 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 3.6 cps, 4号機: 5.0 cps
	Rw/B: 3.6 cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	11 時 10 分	4.2 μSv/h	3.0 μSv/h	4.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	3.3 μSv/h	- μSv/h
	11 時 20 分	4.2 μSv/h	3.0 μSv/h	4.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	3.3 μSv/h	- μSv/h
	11 時 30 分	4.2 μSv/h	3.0 μSv/h	4.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	3.3 μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中核子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

*データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(5 日 12 時 00 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 4.5 cps 2号機 : 3.9 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 4.1 cps 4号機 : 5.1 cps
	Rw/B : 3.6 cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	11 時 40 分	4.2 μSv/h	3.0 μSv/h	4.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	3.3 μSv/h	- μSv/h
	11 時 50 分	4.2 μSv/h	3.0 μSv/h	4.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	- μSv/h
	12 時 00 分	4.2 μSv/h	3.0 μSv/h	4.5 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	3.3 μSv/h	2.4 μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

東京電力(株)

(8枚)

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

		平成23年 4月 5日 (第230報) 発信時刻 18時55分	
経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿		通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏 連絡先 0240-25-4111(代) ()	
<p>特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。</p>			
原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 一 号炉	
特定事象の発生時刻		平成 23年 3月 14日 21時 58分 16日 0時 00分	
要 発 生 し た 特 定 事 象 の 概	特定事象の種類	敷地境界放射線量上昇 原子力緊急事態に該当 (口する, 画しない)	
	想定される原因	■特定 福島第一原子力発電所の影響 口調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 18時00分)	被ばく者の状況 ■無 口有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 ■無 口有:	
	気象情報 (確認時刻 18時00分)	天候 : 晴れ ✓ 風向 : 方位 南 ✓ 風速 : m/s 2.7 ✓ 大気安定度 : D ✓ (10m)	
	周辺環境への影響	口無 口有: 調査中	
応急措置		/	

様式8-1 (2/4)

1号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状況

項目	確認時刻 (4/5日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/5日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.05 (kg/cm ² g MPa [gauge]) 上昇・下降(安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↘	25.5 °C 給水ノズル温度
原子炉水位 →	5100 mm SMC (燃料格納) 燃料頂部から 92.96 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動)
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↗	2.6 (kg/cm ² g kPa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 23 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

2号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/5日(8時00分))
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年8月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/5日(8時00分))
1 次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.04 (kg/cm ² (MPa [gage])) 上昇・下降(安定) 制御中
1 次冷却系の温度(ホットレグ) ↘	25.4℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	6150 mm ^{811C} (放射線検) 燃料頂部から10346 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有(無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
ECCSの作動・低圧系	作動(未作動) 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加(未添加)
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 ↗	2.8 (kg/cm ² (kPa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動(未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 24℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

3号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (4/5日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口名)	放出口場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (4/5日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.00 (kg/cm ² ・MPa [gage]) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↗	32.9 °C 給水システム温度 (RHR (B) 入口温度)
原子炉水位 →	3000 mm (RHC (広帯域) 燃料頂部から) 7196 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動) 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力 ↗	0.85 (kg/cm ² ・kPa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 サブプレッションプール水温度 27 °C → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

4号機

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻(4/5日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出口名)	放出口名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻(4/5日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化 →	0.07 (kg/cm ² ・MPa[gage]) 上昇・下降・安定 制御中
1次冷却系の温度(ホットレグ) ↓	29.7℃ 給水ノズル温度
原子炉水位 →	4050 mm ^{FIL} (広帯域) 燃料頂部から 8246 mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
BCCSの作動・高圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
BCCSの作動・低圧系	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入 CR10-19 ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加 <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力 →	2 (kg/cm ² ・kPa[gage])
格納容器スプレイ作動	作動 <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 サプレッションプール水温度 30℃ → RHR (B) 系による除熱中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(5 日 18 時 00 分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	 (This section is crossed out with a diagonal line)
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm ³) ヨウ素(Bq/cm ³) 総量(Bq/cm ³)	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(5 日 18 時 00 分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項 目	評価時刻 (5 日 17 時 90 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 7.2 μ CPS、2号機 : 3.9 μ CPS
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 7.7 μ CPS、4号機 : 6.3 μ CPS
	Rw/B : 3.6 μ CPS

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	17 時 10 分	7.1 μ Sv/h	3.0 μ Sv/h	7.7 μ Sv/h	3.7 μ Sv/h	3.3 μ Sv/h	3.3 μ Sv/h	-
	17 時 20 分	7.1 μ Sv/h	3.0 μ Sv/h	7.7 μ Sv/h	3.7 μ Sv/h	3.3 μ Sv/h	3.3 μ Sv/h	-
	17 時 30 分	7.1 μ Sv/h	3.0 μ Sv/h	7.7 μ Sv/h	3.7 μ Sv/h	3.3 μ Sv/h	3.3 μ Sv/h	-
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名							
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
	時 分	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
	時 分	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³	Bq/cm ³
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(5 日 18 時 00 分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 4.7 cps, 2号機 : 3.7 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 3.6 cps, 4号機 : 5.2 cps
	Rw/B : 3.7 cps

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7*
	17 時 40 分	4.1 μSv/h	3.0 μSv/h	4.4 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	3.3 μSv/h	- μSv/h
	17 時 50 分	4.1 μSv/h	3.0 μSv/h	4.4 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	3.2 μSv/h	- μSv/h
	18 時 00 分	4.1 μSv/h	3.0 μSv/h	4.4 μSv/h	3.4 μSv/h	3.3 μSv/h	3.3 μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点							
γ線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名						
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名						
	時 分	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
その他測定項目	設備地点名						
項目	時 分						
	時 分						
	時 分						
	時 分						

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

*MP-7は津波により流されたため、MP-7が設置されていた場所に可搬型モニタリングポストを設置し、γ線空間線量率の連続測定を開始しました。尚、測定値については1日1回12時00分の測定値を記載。